勅授

一七

立案 昭和 年 月 日
決裁 昭和 年 月 日

宗秩寮總裁

宮内事務官

爵位課長

元技術院參技官小松鑛太郎外七名特旨敍位ノ件

昭和十年九月八日裁可 九月十四日達
臺帳記入十月十三日 官報報告濟

宮内省

192

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

元技術院參技官小松鑛太郎外七名特旨敍位ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和二十年九月八日

内閣總理大臣 稔彦王

内閣

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

閣伍第三一四號

起案 昭和二十年九月 日

裁可 昭和二十年九月八日 施行

決定 昭和 年 月 日

内閣書記官長

内閣書記官

昭和 年 月 日

内閣總理大臣 殿

元技術院參技官小松鑛太郎外七名特旨敍位ノ件

辭令案

例文

内閣

194

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

公文類纂 三一四號

叙正四位

昭和二年九月四日

依願免本官 呼評局技師任叙元技術院參與官從四位小松鏻吉郎

大正十四年十二月十九日

以來在職滿年以上

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

叙従四位

昭和二年九月四日　昭和二年七月十六日

依願免本官　特許局技師任敍・逓信局技師・逓信局参与官正五位　水口春十

従来在職満十年以上

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

内閣 人局 三四號

叙正四位

昭和二十年九月三日 大正十二年一月十三日
特許局技師任官以来 元技術院参技官 従四位 天谷次一
依願免本官在職満十年以上

特許局

二等

197

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

叙従四位

依願免本官	昭和二十年八月二十日
在職満十年以上	大正十一年五月二十日任領事官補以来

元外務省調査官正五位福井淳

右文武官叙位進階内則第四條ニ依リ謹テ奏ス

昭和二十年九月一日

外務大臣 重光葵

外務省

（日本標準規格B5）

198

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

内閣人内位第九一七號

敍正四位　昭和二十年八月二十二日　大正十三年六月十日任徳島縣
依願免本官　理事官以來在職十年以上
内務省調査官従四位　中島清二

右文武官敍位進階内則第四條ニ依リ謹テ奏ス

昭和二十年八月二十七日

内務大臣　山崎巖

内務省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

叙従四位　昭和二十年八月十五日　大正四年十二月十三日任海軍少主計以來海軍主計少將正五位　乾　利　隆
豫備役在職十年以上

右文武官叙位進階内則第四條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和二十年八月二十四日

海軍大臣　米内光政

海軍

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

内閣 司法 一七九 號

叙従三位 昭和二十年八月二十三日 退職 退職判事 正四位 松嶋政一

大正八年三月十五日 任判事 以来在職十年以上

右文武官叙位進階内則第四條ニ依リ謹テ奏ス

昭和二十年八月二十一日

司法大臣 岩田宙造

三等

201

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

人選依頼一四九

特旨

叙正四位

依願免本官

昭二十年八月二十三日

任鐵道局副參事以來在職滿十年以上

元運輸省調査官・從四位・川井健太郎

右文武官叙位進階内則第四條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和二十年八月三十一日

運輸大臣 小日山直登

運輸通信省

202

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

内閣人第三一四

技人第七四八號

昭和二十年九月四日

技術院總裁 多田禮吉

内閣總理大臣 男爵 東久邇宮稔彦王殿下

元技術院參技官小松鎮太郎儀特許局技師任官以來在職滿十年以上ニ及ビ勤勞不斷ニ付別紙一通特旨叙位方御取計相成度此段及上申候

寺午局

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

門院人第三一五

技人第七四號

昭和二十年九月四日

技術院總裁 多田禮吉

内閣總理大臣 男爵 東久邇宮稔彦王殿下

元技術院參技官 水口春二儀 特許局技師 任叙以來在職滿十年竝ニ反ヒ勤勞不斷ニ付 別紙一通特旨叙位方 御取計相成度此段及上申候

寺午局

20.8.30 付

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

秘

人勅秘第一八六號
昭和二十年九月一日

外務大臣 重光 葵

内閣總理大臣 稔彦王殿下

元外務省調査官福井淳特旨敍位ノ件

元外務省調査官正五位福井淳特旨敍位ノ件別紙ノ通上奏致候間可然御取計相成度此段申進候也

外務省

205
20.9.1.
付

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

勅　王　弼　大
内閣參與兼大司
參　徐　鯤
内閣參與兼大司
法　部　尚　書
兼　署　度　支
部　大　臣　紹
英　公　爵　臣
載　振　謹　奏
為
欽
奉
上
諭
欽
奉
諭
旨
派
載
振
前
往
英
國
致
賀
英
王
加
冕
禮
欽
此
欽
遵
到
臣
部
臣
即
於
光
緒
三
十
四
年
十
二
月
二
十
一
日
由
京
起
程
取
道
俄
國
前
往
英
京
恭
遞
國
書
並
將
欽
賜
英
王
加
冕
禮
物
敬
謹
呈
交
外
部
轉
達
英
王
祇
領
訖

技人第七四五號

昭和二十年九月三日

技術院總裁 多田禮吉

内閣總理大臣 殿

元技術院參技官 天谷次一儀 特許局技師任敍以來在職滿十年以上ニ及ビ勤勞不斷ニ付別紙ノ通特旨敍位方御取計相成度此段及上申候

特許局

206
20.9.3
付文

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

特旨叙位

九月二十一日期限

内務大臣官房甲第三二六七號

別紙中島清二特旨叙位ノ件

上奏書進達ス

昭和二十年八月二十七日

内務大臣　山崎巖

内閣總理大臣　稔彦王殿下

内務省
20.8.27
受付

207

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

内閣総理大臣　　殿

内務大臣　山　　

昭和二十年八月ミ日

支那派遣軍総司令官　　

昭和二十年　月　日

丙　三四號ノ一件

官報不登載

海秘人第二一一九號

昭和二十年八月二十四日

海軍大臣 米内光政

内閣總理大臣 男爵 鈴木貫太郎殿

海軍主計少將乾 利隆ハ多年軍職ニ在リテ克ク其ノ任務ヲ盡シ功績顯著ノ者ニ候處八月十五日豫備役被仰付候ニ付テハ特ニ位一級被進度別紙上奏書進達ス

海軍

（終）

内閣総理大臣之印

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

司法省人恩第八六四號上奏　壹件

右執奏有之度候也

昭和二十年八月三十一日

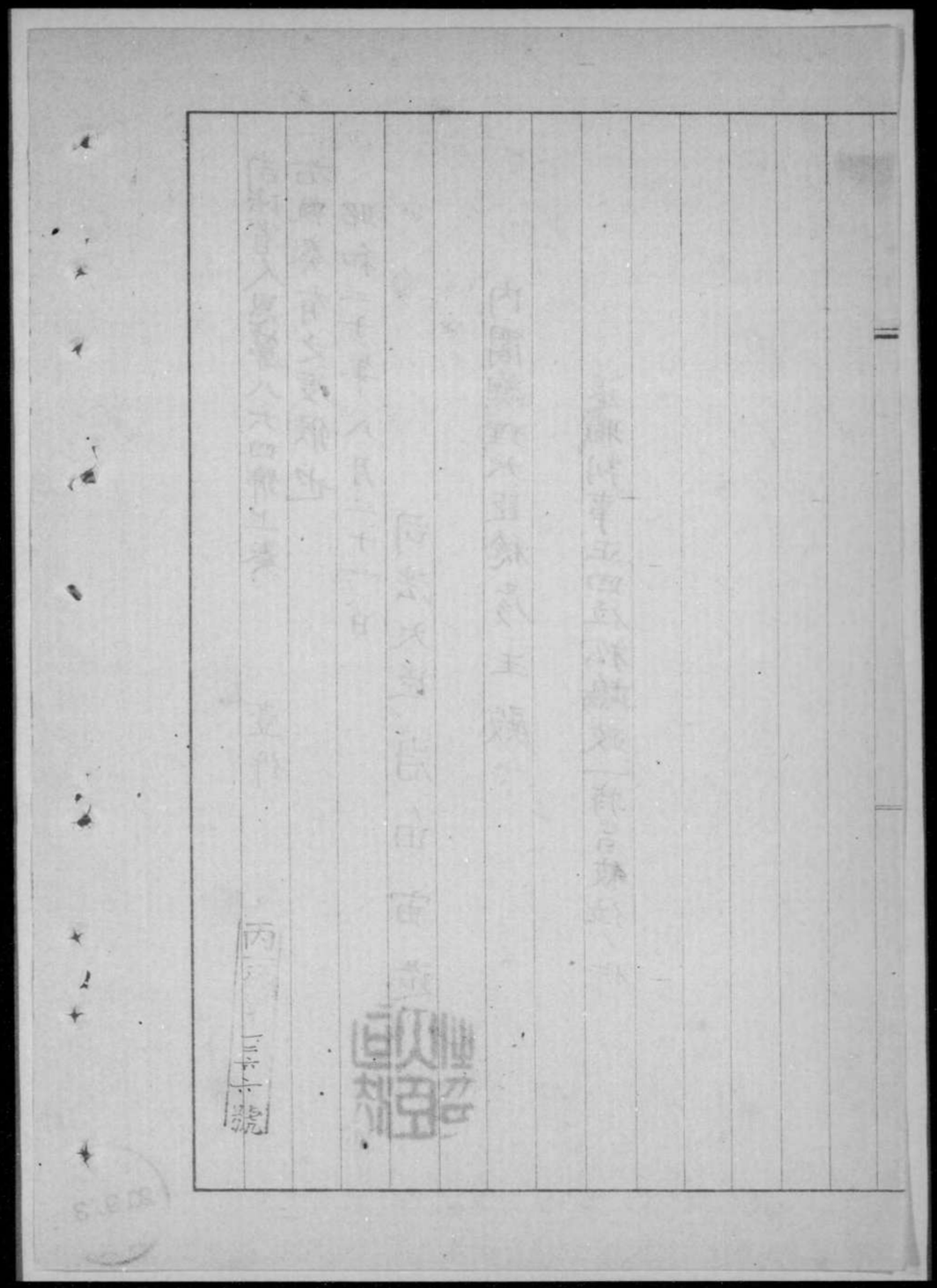
司法大臣　岩田宙造

内閣總理大臣　男爵　鈴木貫太郎　殿下

退職判事正四位　松嶋政一　特旨叙位ノ件

209
20.9.13

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp



国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

秘恩第一五四一號

元運輸省調査官從四位川井健太郎特旨敍位ノ件

別紙上奏書及進達候也

昭和二十年八月三十一日

運輸大臣　小日山　直登

内閣總理大臣　稔彦王　殿下

運輸通信省
210
20.8.26
付受

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

丙 發第一二七二號

一正四位 小松鑛太郎外二名

右の者の位記と辭令とを送りますから本人に交付せられたい

昭和十二年七月二日

宮内府長官 [redacted]

特許標準局秘書課中

昭和十年技人甲七四八号 七四七号
七四五号を以て技術院總裁より上奏のものである。

宮内省

二號罫紙

211

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp